I-O DATA

お使いになる前に

フォーマットする

パーティションを作り直す

困ったときには

データをコピーする

# 画面で見るマニュアル

## HDD/SSD共通
## Windowsでのフォーマット方法

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのため、アンケートにご協力願います。

●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

05版

# もくじ

# お使いになる前に

ご購入いただいたHDD/SSD のフォーマット形式をご確認ください。
(製品添付のマニュアルでご確認ください。)

## フォーマットが必要な場合

お使いのOS により認識できるフォーマット形式が異なるため、次のような場合、再フォーマットが必要になります。
※ご購入時のフォーマット形式、対応機種、対応OS は製品添付のマニュアルをご確認ください。

●テレビなどのAV機器で使用していたHDDをパソコンに接続して使用する場合

●WindowsとMac OSで共用する場合

●HDD/SSD のフォーマット形式がMac OS 拡張形式(HFS+) の場合

●Windows XP(32ビット版)/ Server 2003(SPなし)で、2TBを超えるHDDを使用する場合

※SSDまたは一部HDDはAV機器には対応しておりません。詳しくは製品添付のマニュアルをご覧ください。

# フォーマットとは?

HDD/SSDをお使いのパソコンでデータを読み書きできる状態にする作業です。
フォーマットにはいくつか種類があり、お使いのOSにより認識できるフォーマット形式が異なります。

| | |
|---|---|
| NTFS | Windows 用のファイルシステムです。4GB 以上のファイルも保存できます。<br>Mac OS では読み込みのみ可能です。(保存はできません。) |
| FAT32 | Windows とMac OS のどちらでも使用できるファイルシステムです。<br>4GB 以上のファイルを保存することはできません。<br>※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows 編)】をご覧ください。 |
| exFAT | Windows とMac OS のどちらでも使用できるファイルシステムです。<br>4GB 以上のファイルも保存できます。<br>Windows XP SP2以降※、Windows Vista SP1 以降、Mac OS X 10.6.5以降に対応しています。<br>※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows 編)】をご覧ください。 |
| Mac OS 拡張形式(HFS+) | Mac OS 専用の形式です。4GB 以上のファイルも保存できます。<br>Windows では使用できません。Mac OS 上でフォーマットが必要です。 |
| 家電モード | 1パーティション、かつ、未フォーマット状態にします。<br>AV機器で使用する際には、使用するAV機器上でフォーマットが必要です。<br>※SSDまたは一部HDDは対応しておりません。 |

※Windows XP SP2 以降/Windows Server 2003 SP2 以降で、exFAT をご利用になる場合は、以下の更新プログラムをインストールする必要があります。
http://support.microsoft.com/kb/955704/ja

| | NTFS | FAT32 | exFAT | Mac OS 拡張形式(HFS+) |
|---|---|---|---|---|
| Windows 10、8、7、Vista<br>Windows Server 2012、2008 | 読み込み/ 保存 可 | 読み込み/ 保存 可<br>※1 | 読み込み/ 保存 可<br>※4 | 不可 |
| Windows XP<br>Windows Server 2003 | 読み込み/ 保存 可<br>※2 | 読み込み/ 保存 可<br>※1 ※2 | 読み込み/ 保存 可<br>※2 ※5 | 不可 |
| Mac OS | 読み込みのみ 可 | 読み込み/ 保存 可<br>※1 ※3 | 読み込み/ 保存 可<br>※6 | 読み込み/ 保存 可 |

※1 4GB 以上のファイルは扱えません。
※2 2TBを超えるHDD をWindows XP(32 ビット版)/Windows Server 2003(SP なし) で使用する場合、OSの仕様上、HDDを認識できません。このため2TBを超えるHDDを認識するためには、「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して、2TBごとに分割してフォーマットする必要があります。
(例) 3TBの場合は、1TB+2TBとなります。)
Mac OSとWindowsで共用する場合は、Windows上から「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して、2TB区切りに分割後、FAT32またはexFATでフォーマットしてください。
【パーティションを作り直す】(8 ページ) 参照
※3 Mac OSでマウントすると時間がかかることがあります。
※4 Windows Vistaの場合は、SP1 以降に対応です。
※5 Windows XP/Windows Server 2003の場合は、SP2以降に対応です。
※6 Mac OS X 10.6.5 以降に対応です。

# フォーマットする

弊社製「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を使用してフォーマットします。

お使いになる前に
フォーマットする
パーティションを作り直す
困ったときには
データをコピーする

**フォーマットする前にご確認ください**

- フォーマットするとデータはすべて消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしてください。
- フォーマットしないHDDはできるだけパソコンから取り外してください。誤って他のHDDをフォーマットしないようご注意ください。

## 1 I-O DATA ハードディスクフォーマッタを起動する

**I-O DATA ハードディスクフォーマッタのダウンロード方法**

①インストールするパソコンから、次のURL（弊社サポートライブラリ）にアクセスする

**http://www.iodata.jp/r/2107**

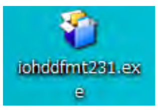
②お使いのOSのアイコンをクリック




③[ダウンロード]をクリック




④ダウンロードしたファイルのアイコンをダブルクリック




⑤以下の画面が表示された場合は、[実行]をクリック

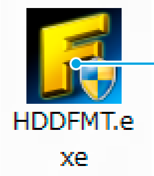



※このあと、iohddfmtxxxというフォルダーが作成されます。この中のHDDFMT.exeをダブルクリックして起動します。



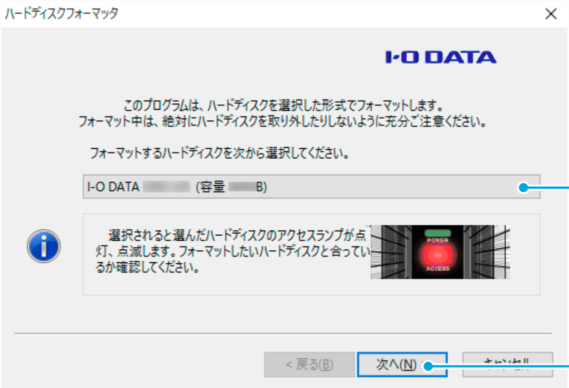

【もくじ】へ

2




[HDDFMT.exe]を起動

3




①フォーマットするHDD/SSDを選ぶ

②[次へ]をクリック

**モード選択画面が表示されたら…**

Windows XP(32ビット版)またはWindows Server 2003(SPなし)の場合は、2TBを超えるHDDを認識できないため、[2TB区切り]を選びます。

4

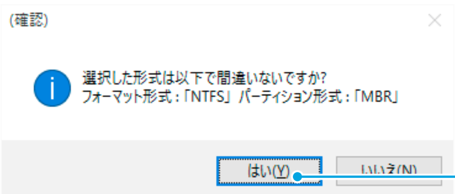



①フォーマット形式を選ぶ

※フォーマット形式は、【お使いになる前に】(3 ページ) をご確認ください。

②[次へ]をクリック

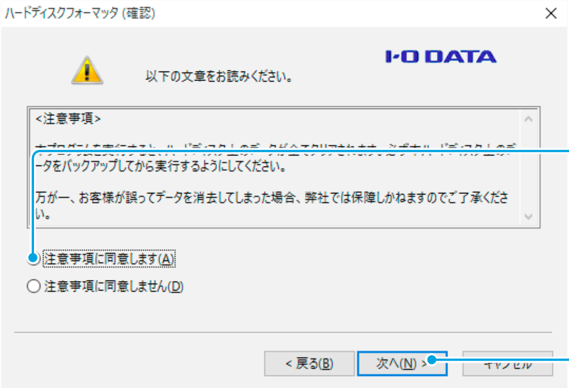
5




[はい]をクリック

お使いになる前に
フォーマットする
パーティションを作り直す
困ったときには
データをコピーする

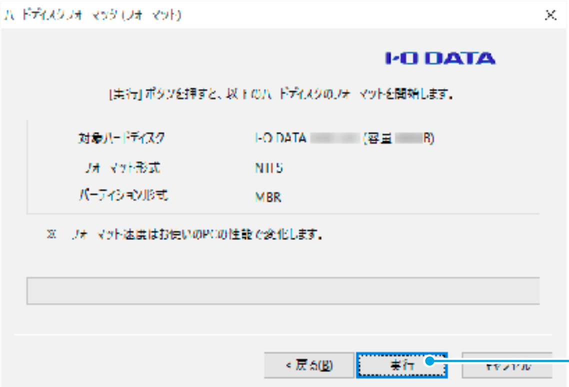
6




①内容を確認し、選ぶ

②[次へ]をクリック

7




[実行]をクリック

フォーマットが始まります。しばらくお待ちください。

8




[完了]をクリック

これでフォーマット完了です。

お使いになる前に
フォーマットする
パーティションを作り直す
困ったときには
データをコピーする

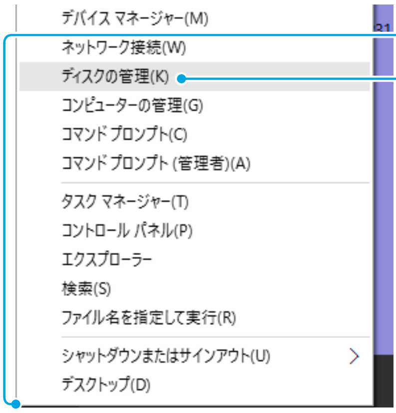
# パーティションを作り直す



**作業前にご確認ください**

- コンピューターの管理者権限でログオンしてください。
- パーティションを作り直すとデータは消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしておいてください。
- 誤消去を防ぐため、他のUSB 機器はできるだけ取り外しておくことを強くおすすめします。
- 2TBを超えるHDDをWindows XP(32 ビット版)、Windows Server 2003(SP なし) で使用する場合、2TB区切りでフォーマットする必要があります。
【フォーマットする】(5 ページ) 参照

1

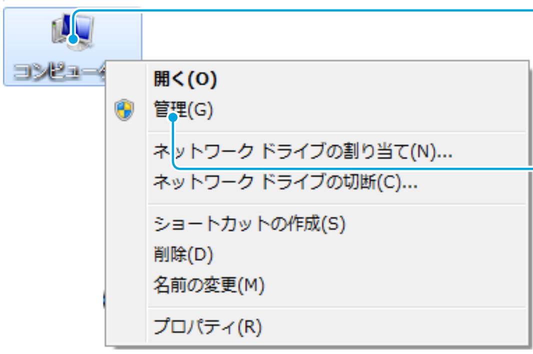



①画面左下にマウスカーソルを合わせて、右クリック

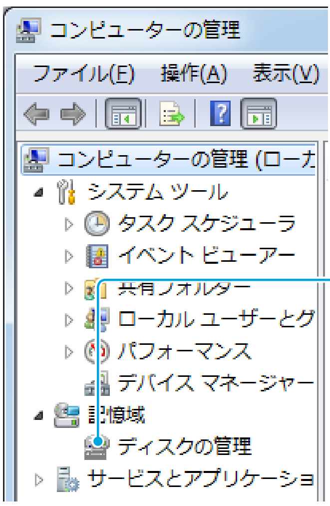
②[ディスクの管理]をクリック

**Windows 7 以前の OS の場合**

①[コンピューター]を右クリック

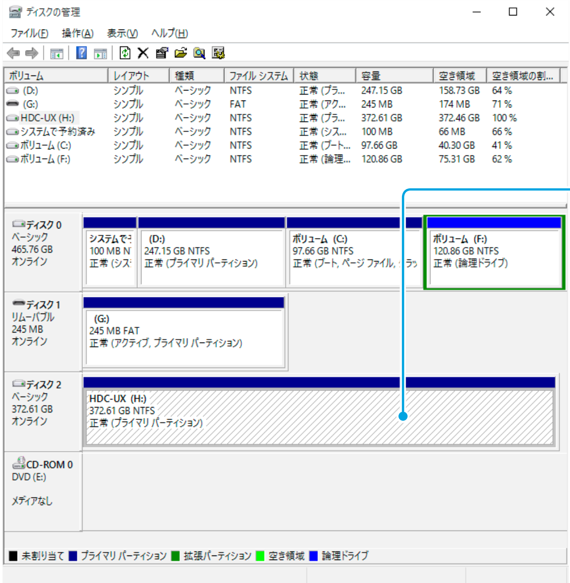



②[管理]をクリック




③[ディスクの管理]をクリック

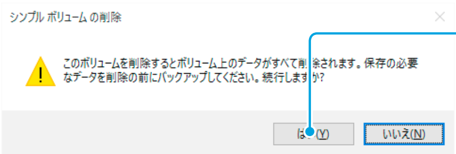
2




①クリックして選ぶ

②[Delete]キーを押す

3




[はい]をクリック

パーティションが削除され、[未割り当て]になります。

**[ 未割り当て ] ではなく、[ 空き領域 ] になる場合**

拡張パーティションの中の論理ドライブを削除しています。
つづけて、[空き領域]も削除してください。

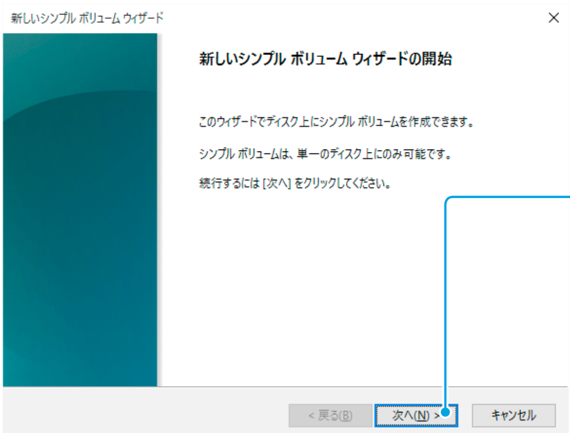
4




①[未割り当て]で右クリック

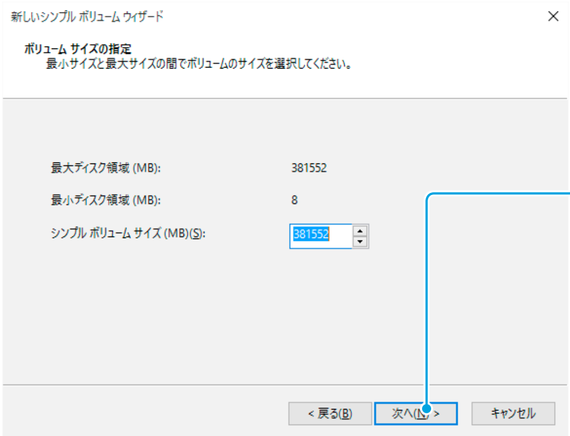
②[新しいシンプルボリューム]をクリック

5




[次へ]をクリック

6

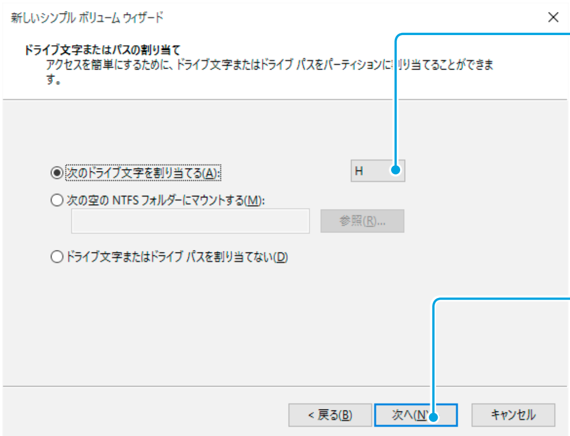



シンプルボリュームサイズを設定し、[次へ]をクリック

**HDD/SSD を分割して使用する場合**

上の例では、HDD/SSD を分割せず 1 つのパーティションとして設定しています。
分割する場合は、シンプルボリュームサイズを使い切らずに残しておきます。

7



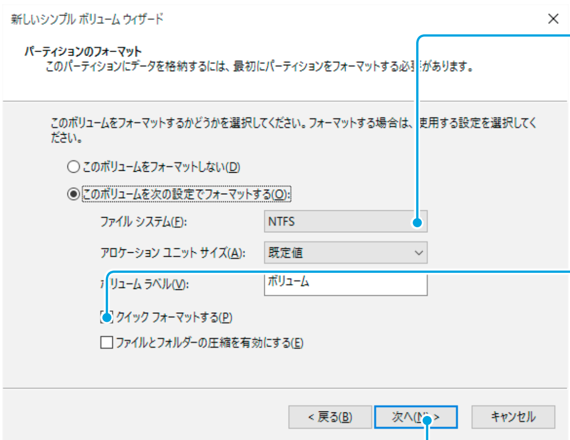

①ドライブ文字を確認

②[次へ]をクリック

**ドライブ文字の割り当て**

[次のドライブ文字を割り当てる] には空いているドライブ文字を選択してください。
(初期値は、自動的に空いていると判別したドライブ文字が表示されます。)

8

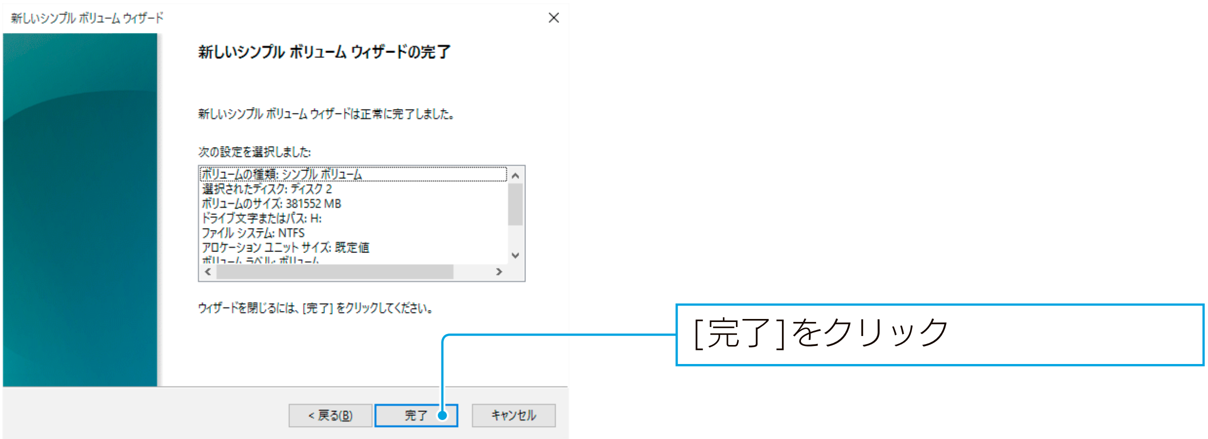



①ファイルシステムを選ぶ

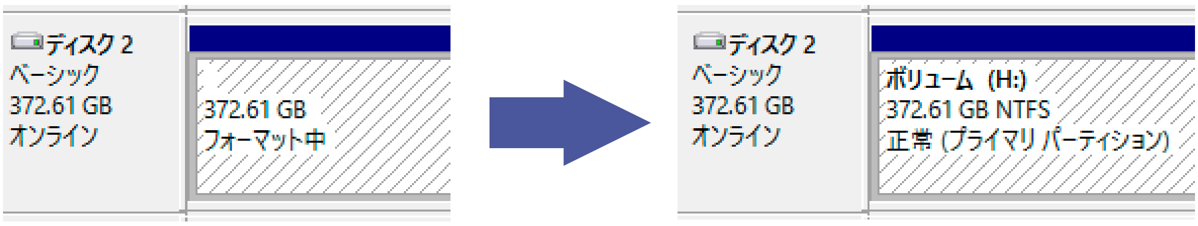
②[クイックフォーマットする]にチェック

③[次へ]をクリック

9




パーティションの作成とフォーマットが始まります。
[フォーマット中]から[正常]になるまで、しばらくお待ちください。



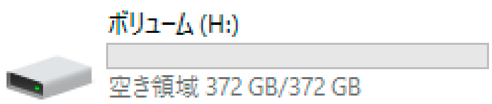

**HDD/SSD を分割して使用する場合**

HDD/SSD を複数のパーティションで分割する場合は、もう一度手順５（パーティションの作成）から同様に作業をおこない、[未割り当て]領域をパーティションに割り当ててください。

これでパーティションの作成は完了です。
[ディスクの管理]画面を閉じます。

[コンピューター]アイコンをダブルクリックして開き、HDD/SSD のアイコンがあるか確認します。
新しいドライブ文字のアイコンが、HDD/SSD のアイコンです。

▼ドライブ文字がＨに設定された例



## HDD/SSD をパソコンにつないでも認識しない（HDD/SSD のアイコンがコンピューター(マイコンピュータ)に表示されない）

● 最新の情報が表示されていません。
更新ボタン ↻（または[最新の情報に更新]）をクリックしてください。

● ケーブルの接触や、USBハブやパソコン環境との問題があります。
・つなぐポートを変えてください。USBハブにつないでいる場合は、パソコン本体のポートに直接つないでください。
・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらにつないで認識されるか確認してください。

● AV機器やMac OSの専用フォーマットの場合は、Windowsでアイコンが表示されません。Windowsでお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。
※フォーマットすると、保存されたデータはすべて消去されます。

● 他のUSB機器を使用している場合は、他のUSB機器の使用が終わってから、HDD/SSDをつなぎなおしてください。

● Windows XP(32ビット版）では、OSの仕様により2TBを超える容量を認識できません。「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して2TB区切りモードにフォーマットしてください。
※2TB区切りモードへ変更するとHDD/SSD内のデータがすべて消去されますのでご注意ください

## 接続した HDD/SSD から OS を起動できない

OSの起動は、サポートしておりません。

## スタンバイ / スリープ / 休止状態から戻ると、HDD/SSD が認識されていない

スタンバイ/スリープ/休止状態から復帰する際に、認識されないことがあります。
HDD/SSDを取り外し、もう一度接続してください。
それでも認識されない場合は、パソコンを再起動してください。
ご利用のパソコンとの組み合わせにより、スタンバイ/スリープ/休止状態などの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

## HDD/SSD の電源ランプが点灯しない
## ※製品によってランプを搭載していない場合があります。

- 接続するUSBポートの供給する電源が足りません。USBハブに接続している場合は、USBハブに電源を供給できること（電源ケーブルで電源に接続していること）をご確認ください。
- パソコンの電源が入っていません。電源の入っているパソコンに接続してください。
- 故障している可能性があります。弊社修理センターにご依頼ください。

## パソコンの電源を切っても、HDD/SSD の電源ランプが消えない
## ※製品によってランプを搭載していない場合があります。

- 環境により、パソコンの電源を切っても、電源が自動的に切れない場合があります。（または、パソコンによっては、電源を切ってもポートに電源が供給されている場合があります。）
  この場合は、HDD/SSDの電源は入ったままになりますので、そのままHDD/SSDをパソコンから取り外してください。
- インターフェイスが正しく認識されていません。各パソコンの取扱説明書をご覧になり、正常に認識されているかをご確認ください。

## HDD/SSD を接続した状態でパソコンを起動すると、HDD/SSD のアイコンが 2 つ表示される

USB機器からの起動に対応したパソコンに接続している場合は、パソコンの設定により、USB機器から起動できないようにしてください。
方法は、パソコンの取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。

## USB ハブに HDD/SSD を接続しているとエラーが発生する

USBハブによっては、HDD/SSDが正常に動作しない場合があります。
USBハブからHDD/SSDを取り外し、パソコンのUSBポートに接続してください。
また、USBハブにACアダプターを取り付けられる場合は、ACアダプターを取り付けて電源を供給してください。

## HDD/SSD を接続した状態でパソコンを起動すると、起動途中でパソコンが動かなくなる

- USB機器からの起動に対応したパソコンに接続している場合は、パソコンの設定により、USB機器から起動できないようにしてください。方法は、パソコンの取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。
- ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。
  - ・接続するポートを変えてください。USBハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してください。
  - ・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
  - ・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し認識するか確認してください。

## パソコンから取り外す際に、警告が表示される

正しい取り外し手順をおこなってください。

## HDD/SSD を接続すると、パソコンが動かなくなる<br>HDD/SSD を接続してパソコンを起動すると、Safe モードになる

ケーブルの接触や、USBハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。
・接続するポートを変えてください。USBハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してください。
・各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
・他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し認識するか確認してください。

# データをコピーする

初心者向け

※Windows 10の操作例

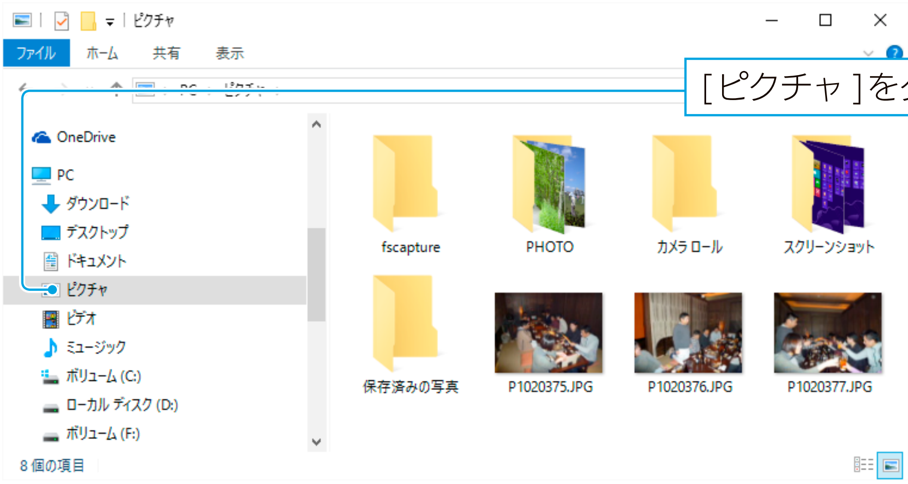
## 1　データの保存場所を開く

画面下の アイコンをクリック




例）写真データがピクチャに保存されている場合

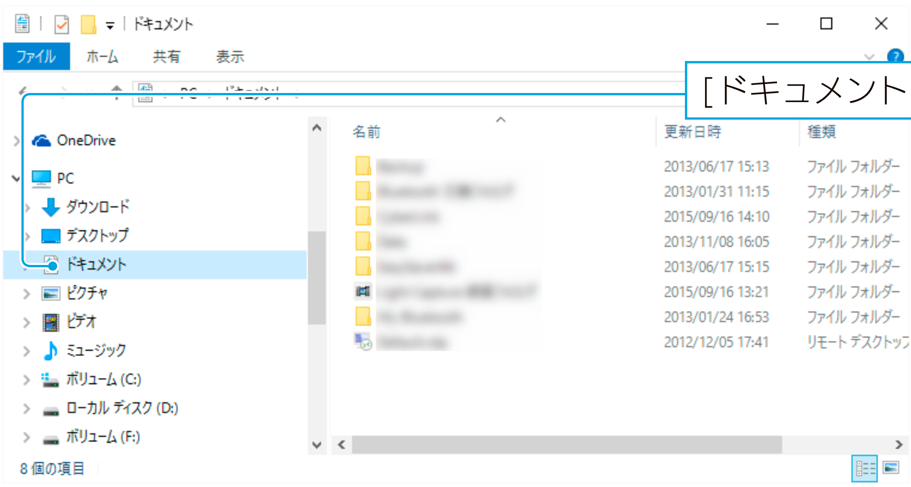
［ピクチャ］をクリック




**写真データの保存場所がわからない場合**
カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。カメラ等の取扱説明書で保管場所をご確認ください。

例）文書データがドキュメントに保存されている場合

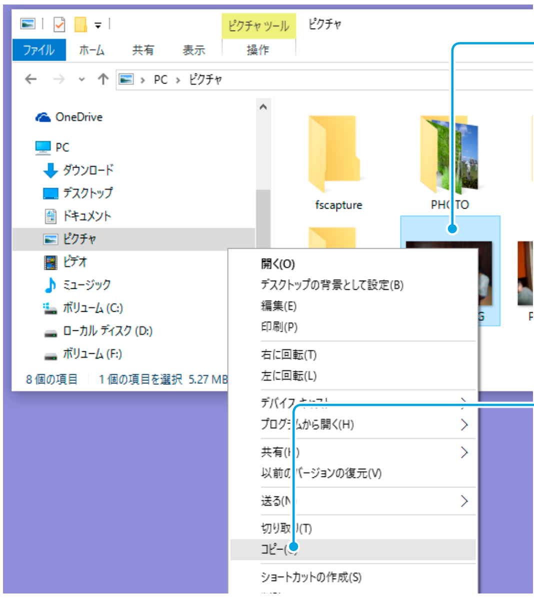
［ドキュメント］をクリック




**データの保存場所がわからない場合**
ご使用のソフトウェア取扱説明書で保管場所をご確認ください。

お使いになる前に
フォーマットする
パーティションを作り直す
困ったときには
データをコピーする

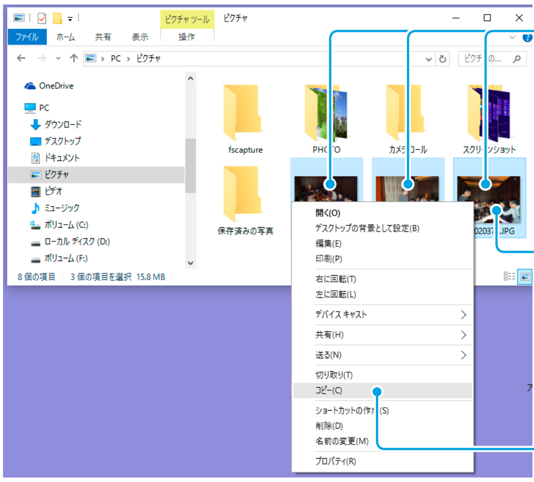
## 2　コピーするデータを選ぶ




①コピーするデータを右クリック

②[コピー]をクリック

### 複数のデータを同時にコピーする方法



①[Ctrl]キーを押しながら、順にクリックし、選択状態にする

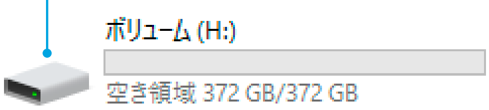
②右クリック

③[コピー]をクリック

## 3　コピー先(HDD/SSD)を開く

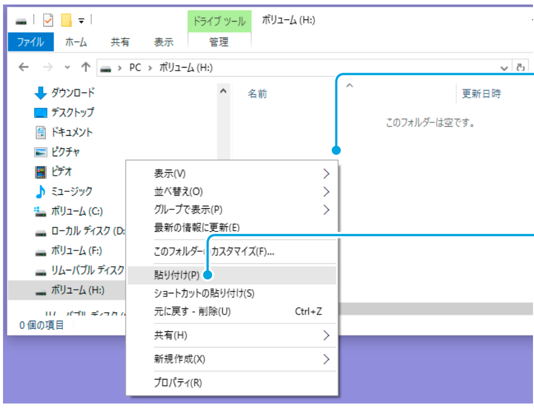



①画面下の アイコンをクリック




②コピー先のHDD/SSDをダブルクリック

## 4　データをコピー（貼り付け）する




①ウィンドウ内で右クリック

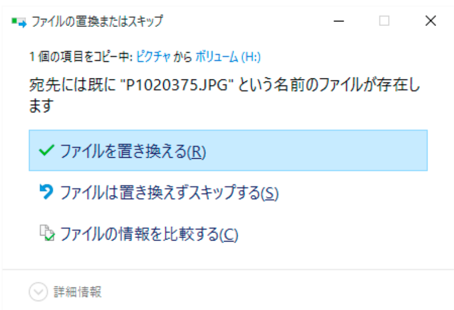
②[貼り付け]をクリック

### ドラッグ＆ドロップでもコピーできます

同じHDD/SSD内のフォルダーへコピーする場合は、ドラッグ＆ドロップでコピーしないでください。（データの移動になり、元の場所からファイルが無くなります。）

### コピー先に同じ名前のファイルがある場合

コピー先フォルダーに同じ名前のファイルがある場合、以下の画面が表示されます。




| | |
|---|---|
| ファイルを書き換える | 上書きコピーします。 |
| ファイルを書き換えずスキップする | コピーされません。 |
| ファイル情報を比較する | 両ファイルの情報を見て選びます。 |

これでデータのコピーは完了です。